

平成 29 年第 2 回

北広島市教育委員会会議録

日時：平成 29 年 2 月 7 日（火）  
午後 3 時 00 分～3 時 35 分  
場所：教育委員会会議室

○目 次

開会宣言	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
日程第1	会議録署名委員の指名・・・・・・・・	1
日程第2	教育長報告・・・・・・・・	1～5
日程第3	報告第1号 教育行政報告について・・・・・・・・	5
	報告第2号 教育長の臨時代理に係る報告について【非公開】・・・・・・・・	6
	議案第1号 北広島市教育委員会委員の辞職の同意について【非公開】・・・・・・・・	6
	議案第2号 教職員の任用に関する内申について【非公開】・・・・・・・・	6
	議案第3号 市議会定例会提出議案について（平成28年度北広島市一般会計補正予算）・・・・・・・・	6～8
日程第4	そ の 他・・・・・・・・	8
閉会宣言	・・・・・・・・	8

出席者	教育長	吉 田 孝 志	説明員	教育部長	水 口 真
	委員（職務代理者）	松 本 懿		教育部次長	櫻 井 芳 信
	委員	大 山 秀 之		教育部次長	鹿 野 秀 一
	委員	成 田 郁久美		社会教育課長	吉 田 智 樹
欠席者	委員	佐 藤 元 治		学校教育課長	櫻 井 洋 史
				文化課長	丸 毛 直 樹
				エコミュージアムセンター長	小 島 晶
				学校給食センター長	富 田 英 禎
			記録員	教育総務課主査	花 田 秀 樹
				教育総務課主事	吉 本 早 貴

開会 午後3時00分

## ( 議 事 の 経 過 )

---

### ◎開会宣言

○吉田教育長 ただいまから、平成29年第2回教育委員会会議を開会いたします。本日は、佐藤委員から欠席の報告を受けております。

議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

---

### ◎日程第1 会議録署名委員の指名について

○吉田教育長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員として、大山委員を指名いたします。

○吉田教育長 日程第2に入ります前に、本日は、報告第2号、議案第1号、議案第2号が、教育委員会会議規則第16条の1号に該当いたしますことから、非公開とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○吉田教育長 異議なしと認め、報告第2号、議案第1号、議案第2号につきましては非公開といたします。

---

### ◎日程第2 教育長報告

○吉田教育長 日程の第2、教育長報告に入らせていただきます。

○吉田教育長 今回は、教育長報告5点と、一般行政報告を教育部長から9点到わたって報告させていただきます。

まず始めに、学校施設の煙突用断熱材の調査結果についてであります。石綿を含む断熱材を使用している可能性がある煙突4箇所、東部小学校校舎、大曲小学校体育館、東部中学校体育館、大曲中学校校舎につきましては、昨年末に、専門業者による石綿含有分析、煙突内部の劣化診断、大気中の石綿粉塵濃度測定(ボイラー稼働時)を実施しました。

結果につきましては、4箇所のボイラー用煙突全てに石綿の含有が確認されました。なお、煙突内部に一部劣化があるものの、気中濃度の状況につきましては、全施設において下限値(0.2未満f/L)を示しており、異常のある数値ではありませんでした。

教育委員会では、今後も継続して定期的な点検を実施してまいります。改修等の対応につきましては、大規模改修等の計画に合わせて実施する予定としております。

次に、北海道教育会議についてであります。北海道教育の発展・充実を願う道内教育団体が一堂に会し、教育に関わる喫緊の課題について論議し、その成果を北海道教育の指針として共有することを目的に、北海道教育振興会及び北海道退職校長会が主催し、毎年開催されております。

今年度は、1月27日（金）に札幌市（ホテルライフオーソ札幌）で開催され、「他者と協働して課題を解決する力」の育成を主題に、子どもたちが「自ら考え、判断し、行動するために」家庭や学校、地域の役割について意見交流を行いました。

私からも北広島市の重点的な取組とその成果、課題についてお話しをしたところであります。

次に、平成29年度学校経営構想ヒアリングについてであります。市内全小中学校の校長と教頭を対象に、2月6日（月）から14日（火）までの期間で実施しております。

この学校経営構想ヒアリングは、それぞれの学校の経営方針や運営方針の達成状況等について、校長・教頭の自己評価を聞き取るとともに、次年度の学校経営構想について説明を受け、指導助言することを目的に実施するものであります。今年度の学校教育の推進状況を検証し、課題を共有した中で、次年度の教育活動の充実に資する取組となることを期待しているところであります。

次に、石狩管内市町村別教育推進会議についてであります。2月7日（火）に、石狩教育研修センターにおいて開催されました。この会議は、毎年度、管内教育の推進上の課題等について協議を行い、相互理解を深めるとともに、管内教育の充実を図ることを目的に開催されております。

主な内容としましては、北海道石狩教育局から平成28年度石狩管内教育推進計画の評価及び平成28年度石狩管内教育推進の重点（案）について説明を受け、市教育委員会からは、学校及び教育委員会の取組としまして、1. キャリア教育について、2. 確かな学力の定着に向けた取組について、3. 北広島マンモス大復活プロジェクトについて発表し、質疑・意見交換を行ったところであります。

次に、エコミュージアム会議についてであります。これまでの「エコミュージアム推進委員会」の役割を引き継ぎ、より機動的な協議の場として設置することとし、第1回目の会議を1月26日（木）に、エコミュージアムセンターにて開催しました。

委員5名に委嘱状を交付後、会議の座長に、元エコミュージアム推進委員会委員長 高瀬法輪（たかせ ほうりん）さんが、副座長にまちを好きになる市民大学OB会会長 川名廣満（かわな ひろみつ）さんが、互選されました。

今年度は、1. サテライトに指定した旧島松駅通所周辺の説明版及び案内標柱設置について、2. 新たなサテライトについて、3. エコミュージアムの推進に係る事業の方向性について、協議を予定しております。

○水口教育部長 続きます。一般行政報告に入ります。

まず始めに、幼保小連携事業についてであります。昨年12月27日（火）に、北広島市教育研究会冬季特別研修として「保育園参観研修」を、1月20日（金）に、「幼保小連携入学前交流会」を開催したところであります。

これらの研修・交流は、保育園の活動を小学校教職員が参観し、また、入学予定の幼児一人一人の良さや配慮事項について、きめ細かに引き継ぎを行うことで、小学校生活によりスムーズに適応できる環境づくりに資するものと考えているところであります。

今後は、2月28日（火）に開催します幼児教育連携に関する懇話会において、今年度の取組を総括、検証し、次年度の幼保小連携事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

次に、小中一貫教育ワーキンググループ研修会についてであります。1月31日（火）に、教員を対象とした今年度2回目となるワーキンググループ研修会を開催し、各中学校区でのこれまでの取組状況を交流し、平成30年度に向けた本市が進める小中一貫教育の具体的な方策について確認をしたところであります。

また、3月3日（金）には、第3回教育を語る会を開催し、先進地である広島県呉市から二宮肇美（にみや はつみ）校長をお招きし、施設分離型での小中一貫教育の取組について講演をいただき、市民の皆様とともに理解を一層深めてまいりたいと考えております。

なお、3月中に、本市の小中一貫教育推進基本方針を決定し、小中一貫教育の推進に関わる基本となる考え方について、市民の皆様にお示しをする予定としております。

次に、家庭教育セミナーについてであります。1月29日（日）に西の里会館にて開催いたしました。今年度は、家庭の教育力の向上を目的に、NPO法人お助けネット代表 中谷通恵（なかや みちえ）さんを講師に招き、西の里地区健全育成連絡協議会の「節分豆まき大会」の併催事業として実施いたしました。

当日は、「子育てのコツ」、「子どもの発達段階に合わせた電子メディアとの関わり」をテーマにご講演をいただき、保護者を含む約20名が熱心に傾聴されました。

次に、きたひろチャレンジピックについてであります。北広島市スポーツ少年団本部主催で、市内のスポーツ少年団活動の一層の活性化を図り、団員相互の交流を深めることを目的に、2月5日（日）午前9時30分から第31回北広島ふれあい雪まつり特設会場において、開催されました。

当日は寒い中、19チーム、140名が参加し、会場は子どもたちが協力して取り組む熱い競技に、大いに盛り上がりました。【昨年：18チーム137名参加】

次に、第24回インドア子ども相撲大会についてであります。子どもたちの冬期間の健康づくりと他校の児童とのふれあい交流を目的に、2月11日（土）総合体育館において、北広島相撲同志会の協力を得ながら、市内全小学校から100名を超える児童の参加により開催いたします。

子どもたちの熱戦をぜひご観戦いただければと思います。

次に、まちを好きになる市民大学第7期生の卒業及び第9期生の募集についてであります。「まちを好きになる市民大学・まるごときたひろ博物館員養成課程」の第7期生7名につきましては、2年間の課程を熱心に学ばれ、2月12日（日）に広葉交流センター研修室で举行されます卒業証書授与式にて、晴れて卒業をされるところであります。

卒業生の一人ひとりが「まるごときたひろ博物館員」として活躍されることを期待しているところであります。

また、第9期生の募集につきましては、2月1日（水）から広報及び市教育委員会のホームページで周知を始めたところであります。

次に、市制施行20周年記念事業・知新の駅企画展「明治・大正時代の広島村をたずねて」の開催についてであります。開催期間は2月4日（土）から5月7日（日）までとし、エコミュージアム

センター知新の駅における展示をスタートさせたところでもあります。

この企画展におきましては、エコミュージアムセンターが収蔵する史料のほか、北海道博物館、道立文書館、広島県立文書館及び北広島市議会などのご協力により、広島村の歴史を辿る貴重な資料等の展示となっております。

なお、開催期間中には学芸員による展示解説や外部講師を招いての関連講座を開催することとしておりますことから、幅広い世代の方々にご観覧いただけるよう、周知をしてみたいと考えているところでもあります。

次に、エコミュージアム講演会についてであります。3月12日（日）午前10時30分から広島交流センターの研修室において開催することとしております。

今回は、中山久蔵翁の故郷であります大阪府南河内郡太子町の教育委員会から学芸員 鍋島隆宏（なべしま たけひろ）さんをお招きし、「歴史遺産を活かしたまちづくり」をテーマに講演をいただいた後、本市学芸員との対談形式で会場からのご質問やご意見などに応答する構成としております。

太子町立竹内街道歴史資料館と北広島市エコミュージアムセンター知新の駅は、昨年5月に「歴史的・文化的資源の活用、知的・人的資源の交流」及び「中山久蔵翁に関する調査研究等について連携協力すること」を目的に協定を交わしたことから、今回の講演会開催に至ったものであります。

今後もこのような機会を重ねながら太子町との連携を続けていくことが、両市町の相互理解と教育・文化の発展に寄与するものであると考えているところでもあります。

最後に、ワッツおはなしまつりについてであります。2月25日（土）午前10時から西部小学校体育館及び図書館西部小分室を会場に開催されます。

ボランティア団体の図書館フィールドネット（代表 北川百合子さん）が主催し、主に地域で活動するボランティアの方々と、子どもたちで構成する実行委員会の企画・運営により開催されます。今回の催しでは、名寄市在住の絵本作家 堀川 真（ほりかわ まこと）さんをゲストに迎え「読み聞かせ&トーク」や風車のワークショップが行われるほか、子どもスタッフによるペープサートの発表や、ボランティアの方々によるパネルシアターなどが行われます。

また、会場には、西部小学校児童が薦める本の紹介カードの展示なども行われます。

読書活動にかかる地域のボランティアの方々の活動や子どもたちの活躍などをご覧いただければと思います。

以上であります。

○吉田教育長 皆さんからご質問等ございますか。

（質疑等特になし）

---

◎日程第3 ○報告第1号 教育行政報告について

○吉田教育長 続きまして、日程第3、報告第1号、教育行政報告につきまして、説明をお願いします。

○櫻井教育部次長 報告第1号、平成29年第1回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

まず始めに、土曜授業についてであります。昨年4月と10・11月の計2回、平成27年度に引き続き全小中学校で実施したところであります。

全小中学校合わせて延べ6,800人余りの方々に学校を訪れていただき、特に平日の授業参観が難しい方にも子ども達の様子を見ていただく機会となり、開かれた学校づくりを進めることができました。

各学校では、教科指導のほか、卒業生を講師とした絵本のワークショップや盲導犬教室、小中学校合同の防災訓練を保護者、地域と合同で企画するなど、地域に根ざした特色のある教育活動が展開され、充実した学習機会の提供ができたものと考えております。

来年度につきましては、土曜授業の取組をより充実させるため、市内全ての小中学校で年4回実施してまいりたいと考えております。

次に、ケナガマンモスゾウ実物大模型の連携展示についてであります。昨年7月9日からの北海道博物館と札幌市青少年科学館での展示を終えて、エコミュージアムセンター知新の駅に戻り、12月23日から1月9日まで冬休み子ども特別展「帰ってきたマンモス」において展示いたしました。

その後、1月14日から20日まで、新千歳空港国内線ロビーで親子マンモス2体を、また、1月21日・22日の両日には、札幌駅前通地下歩行空間で開催された、「C I S E (チセ)サイエンスフェスティバル」において、子どもマンモスを展示し、好評を得たところであります。

なお、2体の実物大模型の今後につきましては、エコミュージアムセンター知新の駅において、来館者の方々に見ていただけるよう展示してまいりたいと考えているところであります。

次に、全国中学校体育大会への出場についてであります。1月15日に士別市で開催された「第49回北海道中学校スキー大会」において、クロスカンントリー男子5キロフリー競技で、西部中学校3年生の三橋昇平さんが13位、女子3キロフリー競技で、同じく西部中学校2年生の三橋桃子さんが5位の成績を収め、両名とも2月2日から山形県真室川町で開催された「第54回全国中学校スキー大会」に出場しました。

全国大会では、トップレベルの選手が集まるなか、全力で競技に臨み、競技種目を通じて多くのことを学び、交流を深めるなど、貴重な体験が出来たものと考えております。

以上であります。

○吉田教育長 ただいまの報告第1号につきまして、何かございませんか。

(「なし」との声あり)

○吉田教育長 それでは、報告第1号、教育行政報告につきましては、承認とさせていただきます。

---

○報告第2号 教育長の臨時代理に係る報告について【非公開】

【非公開案件の審議等の結果】

原案どおり可決した。（質疑等省略）

---

○議案第1号 北広島市教育委員会委員の辞職の同意について【非公開】

【非公開案件の審議等の結果】

原案どおり可決した。（質疑等省略）

---

○議案第2号 教職員の任用に関する内申について【非公開】

【非公開案件の審議等の結果】

原案どおり可決した。（質疑等省略）

---

○議案第3号 市議会定例会提出議案について

○吉田教育長 続きまして、議案第3号、市議会定例会提出議案について、説明をお願いいたします。

○櫻井教育部次長 議案第3号、市議会定例会提出議案についてであります。市議会第1回定例会に平成28年度一般会計補正予算を提出することについて、市長から意見を求められましたので、教育委員会の同意を求めるものであります。

補正予算の内容につきましては、7ページをご覧ください。

まず、後段の歳出であります。教育総務費の教育振興費のうち、教育振興経費の積立金につきましては、4個人、2法人から寄付をいただいた計115万4千円を奨学基金に積み立てるため増額するものであります。

次に、小学校費の学校管理費のうち、小学校管理経費につきましては、重油単価が当初の単価55円から63円に高騰したことにより、各小学校燃料費の当初予算額に不足が生じることから、不足分の745万2千円を増額するものであります。

また、大曲東小学校屋体大規模改造事業につきましては、当初予定していた国（文科省）の学校施設改善交付金が第2次補正予算で採択されたことから、再積算後の工事費、工事監理委託料に基づき、当初予算額との差額をそれぞれ減額し、工事監理委託を19万円の減額、工事費を2千200万円減額するものであります。



次に、中学校費の学校管理費のうち、中学校管理経費につきましては、小学校費と同様、重油単価の高騰による燃料費の不足分517万1千円を増額するものであります。

また、東部中学校屋体大規模改造事業につきましては、先ほど説明しました大曲東小学校屋体大規模改造事業と同様、国の補正予算で採択されたことから、再積算後した結果、工事監理委託を25万円の減額、工事費を180万円増額するものであります。

次に、社会教育費の社会教育総務費のうち、社会教育経費の積立金につきましては、個人の方1名から寄付をいただいた10万円を生涯学習振興基金に積み立てるため増額するものであります。

以上、歳出では、676万3千円を減額するものであります。

続きまして、歳入であります。国庫補助金の教育費国庫補助金のうち、小学校補助金の東部中学校屋体大規模改造事業補助金につきましては、事業実施にあたり、当初予算額と国の補正予算に伴う内定額との差額100万円の減額、中学校補助金の東部中学校屋体大規模改造事業補助金につきましては、300万円を増額するものであります。

次に、寄附金の教育費寄附金のうち、教育総務費寄附金につきましては、奨学基金として4個人、2法人から受けました寄附金、合わせて115万4千円を増額するものであります。

また、社会教育費寄附金につきましては、生涯学習振興基金として個人の方1名から受けました寄附金10万円を増額するものであります。

次に、繰入金の義務教育施設整備基金繰入金につきましては、国庫補助金の採択に伴う財源充当額を見直し、当初予算額との差額を減額するもので、大曲東小学校屋体大規模改造事業分として、2,489万円を減額、東部中学校屋体大規模改造事業分として3,150万円を減額し、合計5,604万円を減額補正するものであります。

次に、市債の教育債につきましては、国庫補助金の採択に伴い、起債充当可能額に変更が生じたことから、当初予算額との差額を増額するもので、小学校債の大曲東小学校屋体大規模改造事業債として370万円、中学校債の東部中学校屋体大規模改造事業債として2,970万円をそれぞれ増額補正するものであります。

以上、歳入では、1,938万6千円を減額するものであります。

続きまして、繰越明許費の補正であります。小学校費の学校管理費につきましては、今回の歳出補正予算を行います大曲東小学校屋体大規模改造事業の事業費1億600万円を、東部中学校屋体大規模改造事業の事業費1億7,135万円を翌年度へ繰り越すため、追加の設定をするものであります。

続きまして、地方債の補正であります。歳入で説明しました、市債の増額補正に伴い、大曲東小学校屋体大規模改造事業債を7,800万円、東部中学校屋体大規模改造事業債を1億2,330万円にそれぞれ借り入れ限度額を変更するものであります。

以上が補正予算の内容であります。

○吉田教育長 ただいまの議案第3号につきまして、質疑等ございますか。

（「なし」との声あり）

○吉田教育長 それでは、決を取りたいと思います。議案第3号、市議会定例会提出議案について、

原案のとおり決してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○吉田教育長 議案第3号、市議会定例会提出議案については、原案どおり可決とします。

---

◎日程第4 その他

○吉田教育長 日程第4、その他について事務局から説明願います。

○櫻井教育部次長 次回の教育委員会の日程についてお諮りいたします。

次回、平成29年第3回定例会であります。3月9日の木曜日、時間は午後4時から、教育委員会会議室で開催させていただきたいと思っております。

議案としましては、平成29年4月1日付け教職員の人事異動に関する内申についての議案であります。

以上であります。

○吉田教育長 次回の定例会は、3月9日の木曜日、午後4時からということで皆さまよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

---

◎閉会宣言

○吉田教育長 以上で第2回教育委員会会議に付議された議事は全て終了いたしましたので、これにて閉会いたします。本日はご苦労さまでした。

午後15時35分 閉会

以上、会議を記録し、正確を期するためにここに署名する。

教 育 長

\_\_\_\_\_

署 名 委 員

\_\_\_\_\_